

平成26年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔31〕東京都台東区立老人保健施設千束				
------	---------------------	--	--	--	--

指定管理者の名称	公益社団法人地域医療振興協会	指定期間	H21.4.1 ~ H31.3.31		
----------	----------------	------	--------------------	--	--

1. 指定管理者の概要

(1)業務内容	全国のへき地を中心とした地域保健医療の調査研究及び地域医学知識の啓蒙と普及を行うとともに、地域保健医療の確保と質の向上等住民福祉の連携を図り、もって、地域の振興に寄与する。
(2)類似施設の管理実績	病院（25カ所）、診療所（29カ所）、老健（14カ所）
(3)経営状況	経常収益101,416,395,662円、経常費用103,684,106,779円、 経常収支 2,267,711,117円

2. 施設の概要

(1)所在地	台東区千束3-20-5
(2)設置目的	介護を必要とする高齢者等に対し、福祉と保健医療とにわたるサービスを提供することにより、高齢者等の福祉の向上を図る。
(3)利用者	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な要介護者
(4)開館日・時間	通年、24時間
(5)規模	延床面積：17,328㎡（うち老健部分5,205㎡）鉄筋コンクリート造、免震構造 入所定員：150床（一般100床・認知症50床）、通所リハビリ：1日50人
(6)人員体制	89名 内訳...医師（2）、薬剤師（1）、栄養士（1）、MSW（2）、介護支援専門員（2）、理学療法士（2）、作業療法士（4）、看護師（常勤12・非常勤2）、介護職（常勤54・非常勤1）、事務（3）、運転手（非常勤2）

3. 事業（サービス提供）の概要

(1)委託事業	施設サービス計画の作成、回診、機能訓練、健康管理、介護（入浴、排泄）、食事の提供、地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業等
(2)自主事業	自主事業は行っていない

4. 予算決算の推移

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算	委託料	84,602,000	378,000	378,000	189,000	180,000
	利用料金収入	608,332,000	710,673,003	791,410,825	840,533,067	835,513,990
	その他収入	0	16,578,119	1,536,450	5,755,452	5,115,458
	管理経費	692,934,000	727,629,122	793,325,275	846,477,519	840,809,448
決算	委託料	113,143,100	63,000	84,000	66,000	75,000
	利用料金収入	522,930,319	786,362,279	811,696,189	823,819,907	836,558,096
	その他収入	5,138,372	6,584,996	5,498,623	4,014,308	4,446,353
	管理経費	652,962,270	729,502,024	794,722,256	736,368,302	756,879,861
	収支	-11,750,479	63,508,251	22,556,556	91,531,913	84,199,588

5. 施設の稼働状況等（活動指標）

指標名称	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
介護老人保健施設・短期入所療養介護定員	人	150	150	150	150
通所リハビリテーション定員	人	40	40	40	40

6. 成果指標

指標名称	単位	目標値 （27年度）	23年度	24年度	25年度
老人保健施設・ショート利用率	%	94.0	91.4	92.6	93.2
通所リハ利用率	%	94.0	85.6	86.5	93.2

7. 平成25年度評価結果に対する現在までの取組み

台東病院及び老人保健施設千束からの在宅退院の増加に伴う、退院後のリハビリニーズを通所リハビリテーションにおける登録者数の増加につなげ、利用率が順調に増加している。平成26年2月には、通所リハビリテーションの定員を50人に拡大した。

8. 評価項目  
 3: 協定等の水準を上回っている。 0: 協定等の水準を下回っている。  
 2: 協定等の水準どおりである。 -: 評価対象外項目。  
 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[-]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[3]		
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)管理経費の効率化	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価  
 S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	ミニコンサートや在宅ケア教室などのイベントを定期的を開催するなど、サービスの向上に努め、全体的に適切な運営を行っている。
(2)施設の維持管理	A	各種点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。
(3)利用者の満足度	S	利用者数は順調に増加している。地域のこども会との交流や馬道地区大運動会への参加、またエントランスでのミニコンサート開催など地域との連携も積極的に図っており、地域に愛される施設づくりに取り組んでいる。
(4)収入支出	A	適正な予算管理・予算執行がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

**妥当**

施設の管理運営は全体的に適切に行われている。利用率も順調に伸びており、通所リハビリテーションの定員を拡大するなど、サービス向上に対する取り組みが成果を上げている。

11. 平成26年度評価結果に対する今後の対応

引き続き、サービスの向上を図りながら利用率の維持に努めるとともに、地域に愛される施設づくりに取り組んでいく。